

安全・安心の社会づくり

安全・安心の社会づくりに向けた、お客様の想いを共有し、日立国際電気らしいものづくりに活かします。

被災地避難場所エリアをつなぐ 高速無線長距離システム

SINELINK®5Gは、最大実スループット35Mbps+35Mbpsを実現した、5GHz帯対向無線通信システムです。

今回の東日本大震災の発生とそれに伴う津波の被害等で携帯電話の基地局やそれらをつなぐ光ファイバー回線の多くが損傷し、通信できない状況になりました。

そこで、通信事業者様より、被災地域の通信インフラの迅速な復旧のため、SINELINK®5Gを利用したいという要請があり、当社グループ一丸となった緊急対応で被災地へ製品をお届けしました。被災していない基地局から、避難所エリアを重点的にカバーしつつ、回線の中継し、東北沿岸地域のエリア復旧に役立つことができました。無線の特長を活かしたブロードバンド回線の実現により、被災地域の通信インフラ早期復旧に大きく貢献することができました。

*SINELINK®は、当社の登録商標です。



基地局をつなぐSINELINK®5G
©ソフトバンクモバイル株式会社



ヘリコプターテレビシステムを用いた 被災地支援活動

当社が警察庁様を通じ全国の各警察本部様に納入した「デジタルヘリコプターテレビ用自動追尾受信装置」が、ヘリコプターで撮影した被災現場の映像を地上で受信し、リアルタイムな被災状況の把握や救助活動に貢献しています。警察庁様所有の従来機器のほとんどがアナログ機器でしたが、この度デジタルハイビジョン化整備で映像が鮮明になりました。これに対応する本自動追尾方式とデジタル復調方式を採用した当社製品を通じ、高速に移動するヘリコプターから安定した高精細映像を映し出すことが可能となり、的確な状況把握と迅速な救助活動に役立っています。

■ヘリコプターテレビシステム概要図



Voice



(株)日立国際電気サービス
通信サービス部
稲毛 雅章

女川の避難所で住民の方が、携帯電話を持って設置工事の完了を待たれている姿を目にしました。

開通した時点で、真剣な表情で連絡を取られている方、笑顔で話されている方、涙を流されている方、さまざまお見受けしました。複雑な心境でしたが、自分の仕事が、これほど人の役に立っていると思ったことはありませんでした。

Voice



放送・映像システム営業本部
第三営業部
佐久間 剛

本製品は警察デジタル化元年の名にふさわしい製品であり、当社が納めた製品がこの度の被災地支援活動で運用されていることをとても誇りに感じています。私も東北出身であり、この度の震災は非常に身近に感じます。今後もお客様のご要望をいち早くキャッチし、さらなる支援活動に貢献していきたいと考えています。

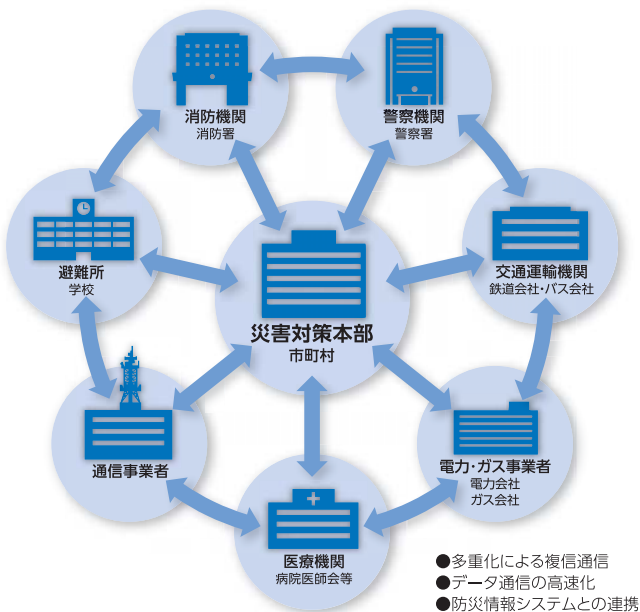
緊急連絡に適した 防災行政用デジタル移動系システム

デジタル移動系システムは、市町村庁舎に置かれた災害対策本部の通話卓から一斉・グループ・個別呼びができ、さらに内線電話との接続やFAX、データ伝送も可能である高度な自営系無線システムです。

通常の無線システムは、お客様の内部で使用しますが、本システムは電力・ガス・鉄道・学校・病院などさまざまな公共公益事業者に貸与することで共同連絡が可能になるという無線免許制度のメリットを活かしたものです。

この度の大地震では、公衆電話網の不通や通話規制で連絡が取れないという状況がありましたが、アナログ製品時代から件数でトップシェアの当社システムは防災関係者との相互的な災害情報収集・復旧の緊急連絡に役立ちました。

■防災行政用デジタル移動系システム



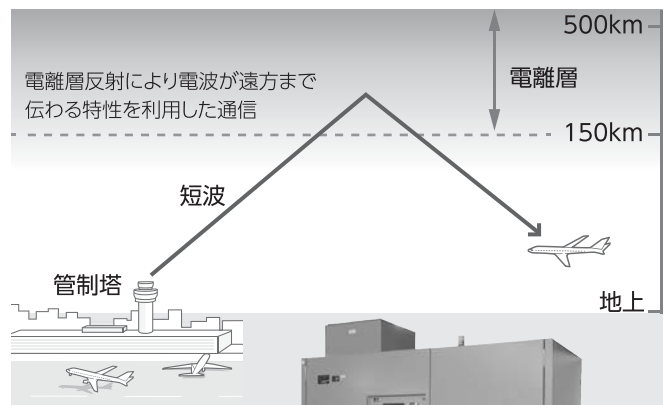
航空機の安全な運行を支える 5kW無線送信装置

当社の航空管制用5kW無線送信装置は、空港周辺等に設置され、太平洋エリアを飛行している航空機と各空港や東京航空交通管制部等の地上管制官との音声通信を短波(HF)でつなぎ、洋上の航空機に対する航空路管制をサポートしています。

短波通信は、電離層反射により電波が遠方まで伝わるという特性を持ち、地上や沿岸を飛行する航空機との通信を行うVHF通信とともに、航空管制には欠かせない通信手段となっています。

航空機の安全な運行を支えるためには、高い信頼性が要求されます。長年にわたり蓄積された当社の無線技術を結集した本装置は、消費電力を抑えつつ信頼性を高め、航空機の安全・安心な運行の継続に役立っています。

■短波通信のしくみ



航空管制用5kW無線送信装置

Voice



通信システム設計本部
防災システム設計部
阿部 和也

震災直後の帰宅困難者受け入れ対応等で、東京都中野区様より「公衆回線が使用できないこの時に、導入した防災無線が役立ち大変重宝している。」と、お客様から直接お礼の連絡をいただき、正直、嬉しかったです。

自治体担当者様にとって、非常時に緊急連絡が取れることが想像以上に防災業務に役立っていることを実感しました。

このお礼を励みにこれからもお客様に喜ばれる製品づくりに邁進したいと思います。

Voice



羽村工場
第一設計部
石井 司

本製品は当社が長年にわたり培ってきた大電力送信技術をもとに、お客様の要求に応えるべく航空管制へのさらなる信頼性向上や待機電力低減によりCO2削減に貢献する製品を開発しました。今後もお客様の要望に応えるため、当社技術を伝承し、より良い製品を作り上げていきたいと思っています。